

# 第1章 計画策定にあたって

## 1-1. 背景と目的

つつじが岡公園は、国指定名勝「躑躅ヶ岡」を有する本市を代表する観光名所であり、つつじの開花に合わせて開催しているつつじまつりは、毎年多くの人で賑わっています。つつじが岡公園は、平成 26 年に群馬県から館林市へ移管されました。平成 22 年に策定された「つつじが岡公園グランドデザイン」では、理念“多様な主体の参画を促す花と緑あふれる四季型都市公園”が掲げられており、年間を通した四季型公園として賑わいのある公園運営が求められています。

つつじが岡公園周辺には、宿泊施設やレストランなどの機能を有すサイクリングターミナルがありますが、施設の老朽化に伴い、平成 29 年より施設の運営を休止しています。また、サイクリングターミナルの南に位置する公園用地は未供用となっており、公園やサイクリングターミナルと一体的な活用が期待されています。

つつじが岡公園に接する城沼を含めた館林の沼辺文化は、令和元年度に「里沼」として文化庁「日本遺産」に認定されました。これを契機に、既存公園区域の更なる活用促進を図るとともに、サイクリングターミナルの再開や未供用公園用地の活用も含めた魅力向上を目的として、本計画を策定します。

## 1-2. 計画地の概要

つつじが岡公園及び周辺エリア(館林市 花山町外 地内)

【計画地の位置】

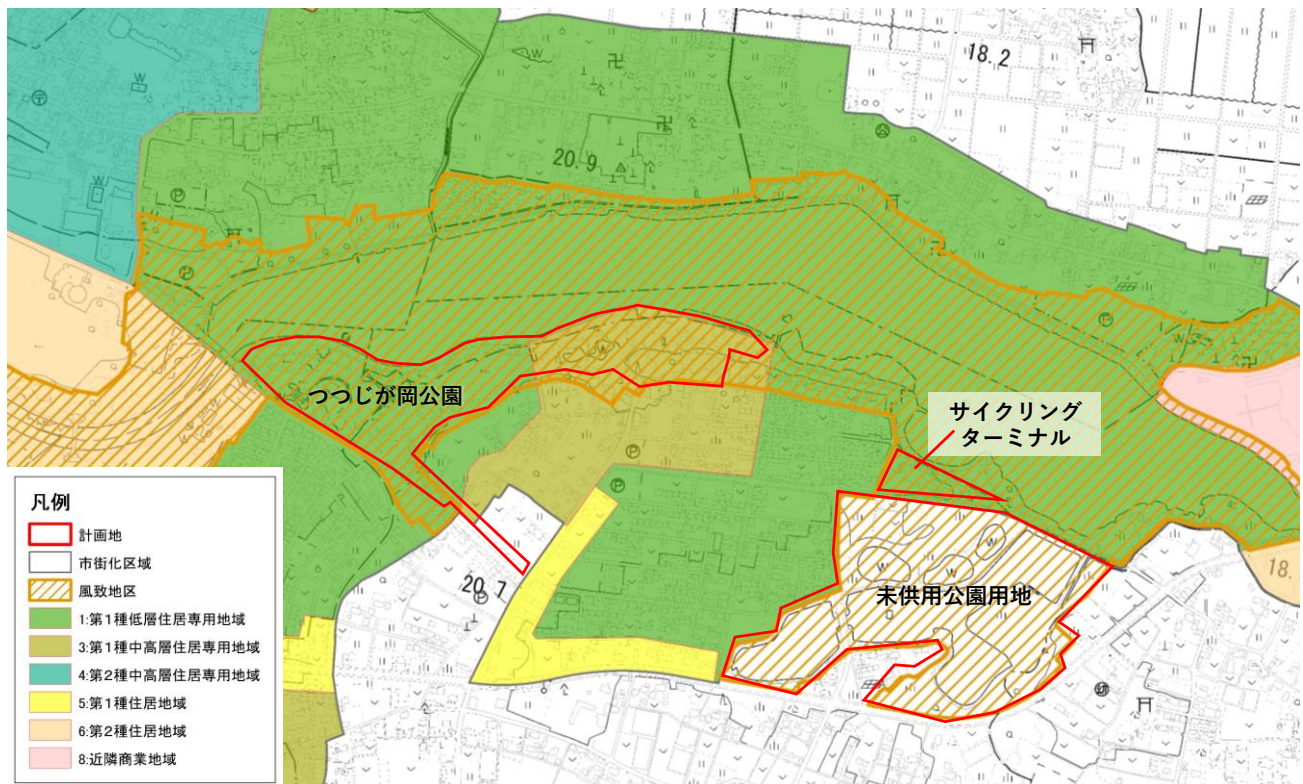


出典：館林市 発行 1/25,000 都市計画図

### 【計画地の概要】

計画地内及び周辺の施設等	城沼、国指定名勝「躑躅ヶ岡」、つつじが岡ふれあいセンター、城沼総合体育館（城沼総合運動場）、渡船 等
つつじが岡公園面積	106.3ha （供用面積：38.8ha）
都市計画決定	当初：昭和 32 年 7 月 5 日
つつじが岡公園開園	昭和 52 年（県立総合公園） 平成 26 年 4 月（館林市総合公園、公園管理を市へ移管）
園内植栽	サクラ、ツツジ、アジサイ、ハナショウブ、花ハス、ウメ等
駐車場	約 800 台（市営駐車場）
アクセス	館林 I.C.より車で 10 分（約 3 Km） 館林駅より徒歩 30 分またはコミュニティバス 10 分（約 2.5Km）
つつじが岡公園の観光入込客数	年間約 30～33 万人 （平成 29 年から平成 31 年の 3 年間平均）
用途地域等の指定状況	市街化区域：第一種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、城沼風致地区 市街化調整区域：城沼風致地区

### 【計画地と用途地域等】



出典：館林市 発行 1/25,000 都市計画図